

2024年10月8日

インドネシアにおける樹脂コンパウンド製造・販売の合併会社を共同設立 アセアン地域全体における樹脂コンパウンド事業の拡大を目指す

日本の独立系化学品専門商社のオー・ジー株式会社は、タイで樹脂コンパウンドを製造・販売する「Siam Eco-Kasei Co., Ltd.」(以下「SEK」と)、インドネシアで多角的な事業を展開する「PT. Senjaya Tunggal Sakti」(以下「Senjaya」と)共同出資し、インドネシアで樹脂コンパウンドを製造・販売する合併会社「PT. Senjaya Eco Kasei」(以下「SEKI」)を本年5月に共同で設立しました。2025年1月より商業生産を開始する予定です。

当社はSEKIの設立を機に、SEKとの取引で培った樹脂コンパウンドに関する知見と、Senjayaが有する事業ネットワークを活用し、インドネシアをはじめとするアセアン地域全体における樹脂コンパウンド事業の拡大を目指してまいります。

【PT. Senjaya Eco Kaseiの概要】

- ・名称 : PT. Senjaya Eco Kasei
- ・所在地 : インドネシア 西ジャワ州
- ・設立 : 2024年5月
- ・資本金 : 300万USD
- ・出資比率: 当社:SEK:Senjaya(20%:20%:60%)
- ・代表者 : Lo Jason Senjaya
- ・事業概要: インドネシアにおける、モビリティ・家電分野向け汎用樹脂コンパウンドおよびリサイクル樹脂コンパウンド製造販売

【PT. Senjaya Eco Kasei 代表取締役社長 Lo Jason Senjaya氏のコメント】

「オー・ジー株式会社や共同出資する企業の強みを結集することで樹脂コンパウンドの需要増加に対応し、将来的には環境に配慮したソリューションの提供により、アセアン地域の持続可能な産業成長に貢献していきたい」

【設立背景と目的】

インドネシアでは家電、自動車産業のさらなる市場拡大が見込まれることに加え、国産品優先(P3DN)政策が2018年から実施されていることから、汎用樹脂コンパウンドの現地生産の需要が高まっています。

タイに拠点があるSEKは、長年インドネシア向けに輸出実績があり、またSenjayaは、持株会社としてグループ企業が多角的な事業を展開するなかで日系企業との取引実績が豊富です。当社を含む3社の強みを生かして汎用樹脂コンパウンド製造販売会社を設立し、インドネシアにおける樹脂コンパウンドの安定した供給体制の構築を図ります。

また、環境配慮の観点からインドネシアではリサイクル樹脂のニーズが増加しています。将来的に、SEKIではSEKが有する機能性コンパウンド製造技術を活用した独自の製品展開により、リサイクル樹脂事業への展開を推進していきます。

News release



合併会社株主総会に参加した3社の関係者

【共同出資する各社について】

- ・名称 : Siam Eco-Kasei Co., Ltd.
- ・所在地 : タイ チャチューンサオ
- ・設立 : 2009年11月
- ・資本金 : 3,800万THB
- ・代表者 : Surapong Atichatsrisakul
- ・事業概要: タイにおける樹脂コンパウンドの製造・販売

- ・名称 : PT. Senjaya Tunggal Sakti
- ・所在地 : インドネシア ジャカルタ
- ・設立 : 1984年2月
- ・資本金 : 1,250億IDR
- ・代表者 : Lo Hengky Senjaya
- ・事業概要: 家電製品の販売や飲食チェーン、エンターテインメント会社など、多角的な事業を展開。日系企業との取引実績が豊富

【オー・ジー株式会社について】

オー・ジー株式会社は、1923年に化学品専門商社として創業以来、「人と化学の調和」「未来への挑戦と創造」「豊かさの追求」を経営理念とし、社会の変化に対応しお取引先様と共に成長して参りました。当社を中核とするオー・ジーグループは、子会社34社関連会社8社で構成され、化学製品(染料・化学品・合成樹脂)の製造及び販売を主な事業内容とし、東アジア、アセアン、インド、アメリカの地域に海外拠点を設けてグローバルに展開しています。売上高:2,375億円、従業員数:1,503人(いずれも連結ベース、2023年3月期)

<https://ogcorp.co.jp/en/>